様式14-48　その２

令和7　年　4 月　7 日

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ステラ	事業所番号	0710302001
住　所	福島県郡山市堂前町5-19 日専連郡山ビル3階	管理者名	深谷　留美
電話番号	024-953-7530	対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が７時間以上		30 点
②1日の平均労働時間が６時間以上７時間未満		
③1日の平均労働時間が５時間以上６時間未満		
④1日の平均労働時間が４時間30分以上５時間未満		
⑤1日の平均労働時間が４時間以上４時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が３時間以上４時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が２時間以上３時間未満		
⑧1日の平均労働時間が２時間未満		

①90点　②80点　③65点　④55　点　⑤40点　⑥30点　⑦20点　⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去３年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50 点
②過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③過去３年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去３年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去３年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		

①60点　②50点　③40点　④20点　⑤－10点　⑥－20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	7	点

（※）８項目の合計点に応じた点数　（注1）5以上:15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）　支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が１人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
１回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
１回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去３年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）８項目の合計点に応じた点数　（注2）5以上:15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援Ａ型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

130 点　／２００点

別紙51－3

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	30,195.00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,691	人	利用者の１日の平均労働時間数	3.93 時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	－	円	利用者に支払った賃金総額	－	円	収支	－ 円

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,404,672	円	利用者に支払った賃金総額	9,322,937	円	収支	81,735 円

前年度 （令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	31,241,914	円	利用者に支払った賃金総額	30,743,797	円	収支	498,117 円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☑

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☑

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☑

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☑

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☑

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☑

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☑

（Ⅳ） 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☑
◎外部研修、もしくは内部研修を１回以上実施している。 ☑
※研修名 「障がい者支援の基礎 “支援者の虐待を防ぐ”」
研修講師 山内 哲也（社会福祉法人武蔵野会リアン文京 施設長）
実施日・受講者数 4 月 12 日 ～ 4 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において１回以上発表している ☑
※研修、学会等名 星ヶ丘病院 ﾃﾞｲｹｱ
実施日 7 月 8 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ 事業所の取り組みについて

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☑
※先進的事業者名 株式会社 ニラク・メリスト
実施日／参加者数 4 月 23 日 1 人
※他の事業所名
実施日／参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上参加している。 ☑
※商談会等名 ビックパレットふくしま
主催者名 ガイドポスト
日時 7 月 10 日
内容 販路拡大のための名刺交換会、交流会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☑
◎当該人事評価制度を周知している ☑
人事評価制度の制定日 令和3 年 3 月 1 日
人事評価制度の対象職員数 3 名
うち昇給・昇格を行った者 名
当該人事評価制度の周知方法
人事評価実施の案内を全事業所に掲示。同案内を全社メールにて通知。

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している ☐
※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐
※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

（Ⅵ） 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
※受理日 年 月 日
※経営改善計画の提出を求められていない。

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

令　和　6　年　6　月　17　日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ステラ
住所	福島県郡山市堂前町5-19 日専連郡山ビル3階
電話番号	024-953-7530

事業所番号	710302001
管理者名	深谷　留美
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

〈 活動内容 〉

活動場所：　株式会社ピックルスコーポレーション福島工場

実施日程：　毎週月～金の週５日

実施した生産活動・施設外就労の概要：

工場内作業にて漬物等の計量・パック詰め・パックへのプレス・漬物等のカット（包丁使用）

３名

〈 目的 〉

・企業様には障がい者への理解を頂き、利用者が地元に根付いた企業で働くことで地域貢献へ取り組む

・障がい者への理解を深めることで、直接雇用への推進に繋がる

・職場環境や仕事内容など実際に見たり聞いたり仕事を行う事で、イメージがつきやすくなり自立に向けた一般就労への足掛かりとなる

〈 成果 〉

・仕事でのマナー（挨拶や時間厳守）を再確認出来た

・その日の生産数に対して、どのように行えば効率よく行えるかを利用者・支援員共に考える事が出来た

・繁忙期などの増員依頼あり

・一般就労を見据え自立に向けた支援を行ってきたことで、利用者が受け身でなく次に何をしたら良いかを考える力や行動力が身に付いてきている

・仕事に対しての大変さもあるが楽しく行うことでの喜びも得られている

・作業によって利用者それぞれの得手不得手があるので、習得に向けてどのようにするか課題

〈 活動の様子 〉

イメージ画像（株式会社ピックルスコーポレーション HP参照）

イメージ画像（株式会社ピックルスコーポレーション HP参照）

・その日の生産数に合わせてパック詰め前の商品やパックなど、準備の段階から携わっている。

連携先の企業等の意見または評価			
・株式会社千手ステラ様を採用して約1ヶ月が経過しました。弊社は食品を製造している企業ということもあり、初めは品質について不安もありましたが全員が働くことに一生懸命で真面目に取り組んで頂きその不安も払拭されました。まだ1ヶ月程度なので作業時間の壁はありますが、初日から比較すると慣れたことで作業スピードもあがってきました。他従業員と変わらぬ戦力になりつつあります。 ・現状は単純作業のみを行って頂いています。単純作業だけではなく、ちょっと複雑な作業にもチャレンジして頂こうと考えております。一人一人が色々な作業を覚えて頂き採用人員も増やしていければと思っております。			
連携先企業名	株式会社ビックルスコーポレーション福島工場	担当者名	工場長　高橋勝也　　様

令　和　7　年　2　月　15　日

就労継続支援Ａ型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ステラ
住所	福島県郡山市堂前町5-19 日専連郡山ビル3階
電話番号	024-953-7530

事業所番号	710302001
管理者名	深谷　留美
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

〈 活動内容 〉

活動場所：　ステラ事業所内　フロア
実施日程：　2025年1月24日

実施した取り組みの概要：
ハローワーク郡山職業指導官池田様と協力し一般就労に向けてのビジネスマナー「今さら聞けない！！訪問・身だしなみ講座」を研修として実施しました。
参加者　ハローワーク郡山職業指導官１名・職員２名・利用者１３名

〈 目的 〉

・ハローワーク郡山から講師をお招きし、ビジネスマナーの向上や一般就労へ向けての意欲向上など目的としています。（資料を元に可視化しながら講話や質問形式・模擬面接・〇×クイズなど用いており、より身近に一般就労を意識する機会を設けて頂きました。）

〈 成果 〉

・ビジネスマナーを改めて再確認出来たことで、一般就労に向けての取り組みに役立てたいとの意識が高まった。
・模擬面接などを通して利用者様自身が思っていたのとは違っていたとの話もあり、大変勉強になった。・何よりも挨拶が大事と普段からも頑張りたいとの声があった。・身だしなみについて考え普段からも清潔に気を付けたいと意識が高まった。
・一般就労に向けて漠然と考えている方も中にはいました。より身近に自身の事として捉えられるような支援が必要と考えます。

〈 活動の様子 〉

連携先の企業や事業所等の意見または評価			
・ビジネスマナーについての研修会を一緒に行うことが出来てありがとうございました。研修会では、真剣に取り組まれる姿や参加型の模擬面接〇×クイズなども積極的に参加頂けて良かったです。挨拶や見出しなみなど大切なことで、常日頃から意識して取り組まれている事が伝わってきました。またこのような機会を設けながらスキルアップに取り組んで頂きたいです。			
連携先企業名	ハローワーク郡山	担当者名	職業指導官　池田　　様
利用者からの意見・評価			
・一般就労について考えるようになり、目標になっています。 ・挨拶や身だしなみが非常に大事と分かり意識していきたいです。 ・実際に面接を受ける場面がある時に生かしていきたいです。			